

北九アート塾「デザインとアートの違いは何？」

レクチャーシリーズ「北九アート塾」では毎回、第一線で活躍されている専門講師をお招きし、現場ならではの話を伺いつつ、様々な角度からアートにアプローチします。レクチャー後ご希望の方は講師の方を交えてのお食事やお喋りにも参加いただけます。

今回は、「JR九州 2枚キップ、4枚キップ」「九州鉄道記念館」「マリンワールド」「ハウステンボス」ほか数々の企業・施設の広告を手がけるだけでなく、コレット井筒屋のロゴ等幅広い分野でアートディレクターとして活躍し、若手の育成にも力を注いでいる梶原道生さんに「アートとデザイン」について語っていただきます。

【梶原さんコメント】社会や企業が伝えたいこと。自分が伝えたい事。それを受け取る人の心の中に共有点を見いだせるか？生産者と消費者の間を繋ぐ仕事である広告デザインに25年間たずさわり、現在の広告業界のシステムに疑問を感じ、現在は、事業者と未来像をつくるブランディングの方向に転換。事業者の想いをカタチにしターゲットとの共有点を作り出すことに喜びを感じています。アートとは見る側からは、わからないものです。その、わからないけど美しいがアートの魅力ではないでしょうか。経験としてのデザインの話と魅力的なアートのお話ができればと思います。

■日 時 2012年2月18日(土) (開場17時30分) 18時～19時30分

■会 場 カフェ カウサ (北九州市小倉北区浅野2-12-14 tel.093-521-6969)

■参加費 1,000円(1ドリンク付) ※NPO法人 創を考える会・北九州会員様は500円

※レクチャー後の懇親会に参加される方の飲食代は各自負担となります



■講師：梶原 道生 株式会社カジグラ代表

1967年大分県日田市天瀬町生まれ。アンテナグラフィック、仲畑広告制作所、広告研究所、2005年福岡市内にカジグラ設立。梶原グラフィックの略。ロゴからはじめるブランド作りを手伝う会社です。製品、事業、企業の個性や雰囲気をも瞬時に伝える道具として機能的なロゴデザインをします。最近では、食関係のブランド作りが面白い。

■主催・お問合せ・お申込み

特定非営利活動法人 創を考える会・北九州 E-mail info@sohkai.or.jp

〒803-0846 北九州市小倉北区下道津1-2-1 tel.093-562-9300 fax.093-562-9301

(いずれかに○)

お名前 _____ 会員・非会員 お電話 _____

ご住所 〒 _____

email _____ <2012.02.18 梶原氏レクチャー申込み>